

No.	質問	回答
条件	1 採用条件にありました専門分野論文執筆経験は、20年前の修士論文でもよかったでしょうか？	問題ございません。
	2 論文執筆経験について、現在修士論文を執筆中で、提出が来月末です。その場合も応募することは可能でしょうか？ちなみに論文は英文になります。	問題ございません。
	3 「芸術文化に限らず自身の専門分野で論文執筆経験がある方」というのは、修士論文を修了された方を対象としているのでしょうか？	修士論文を終了された方のみを対象としているわけではなく、論文執筆経験のある皆様が対象となります。
内容	4 勤め先との兼ね合いがあるため、採用された場合の年間スケジュールや稼働のボリュームなど、実際的なところをご教示いただけるとありがたく存じます。	今年度については、月1回の研究会の開催、年度末までに報告書を提出頂く予定としています。
	5 任期満了までの期間というのは来年度までを想定しているのでしょうか？それとも複数年に跨る想定でしょうか？	任用期間としては、年度ごとを想定しておりますが、翌年度も研究をお願いする場合がございます。
テーマ	6 テーマ案の中での、市民及び市民文化団体といいますが、普段から芸術に触れるのが好きで、自主的にも表現活動に興味があり、機会があれば発表の場があると良いと思う人達のことでしょうか、それとも、作家として芸術活動を活発にし、作品を生活の糧にしており、埼玉県またはさいたま市内にも魅力的な発表の場をおおいに望む人達のことでしょうか？	説明会の際の文脈で話した「市民文化団体」というのは、社会教育政策等を背景にもつ生涯学習的な団体のことを指していました。 一方で、90年代以降の文化政策や芸術文化事業ではプロフェッショナルの活動の紹介が中心でしたが、その後、事業形態が多様になり、社会教育的な側面も見られるようになって来ました。このような双方の関係性や状況について研究したいという意図でお話いたしました。
	7 埼玉県内または市内在住の作家達の活動（制作と発表）の現状は研究のテーマ対象になり得ますでしょうか？	ある特定の作家の活動に絞った研究については、テーマとなり得ませんが、特定の作家や特定のジャンルに限らず、例えば、複数の作家を対象とする等“生活都市”さいたまにおける芸術や文化の働きについて広く研究される場合は、対象になり得ます。
	8 オルタナティブ・スペースについてお聞かせください。 インターネットでの用語検索はしましたので定義は理解したつもりではありますが。 東京ではここ、埼玉ならばここ。 とオルタナティブ・スペースの具体例を挙げていただけますか？	例えば、東京都内だと、BUoY（北千住）、SCOOL（三鷹）があります。かつては、アサヒアートスクエア（吾妻橋）、スーパーデラックス（六本木）などもあったかと存じます。 さいたま市内だと、studio・45（浦和区）、space845（岩槻区）等が挙げられます。

	No.	質 問	回 答
応募	9	履歴書のフォーマットについて、行数が不足している場合（職歴・学歴）はどのように記載したらいいでしょうか？	自由に行を追加して問題ございません。
	10	研究実績について、ポートフォリオのウェブサイト（英語）があります。なので、概要をフォーマットに記載し、ウェブサイトをご確認いただくことは可能ですか？	問題ございません。
その他	11	（さいたま市における芸術や文化の働きについて）市民への広義のアート浸透を図る路線を選択していくことになりそうですでしょうか？反面、個々の専門性を追求していくことも望まれているのでしょうか？	さいたま市の文化芸術政策も関連するご意見ですので、アーツカウンシルさいたまのみでは、回答いたしかねます。
	12	芸術とはどこまで含まれるのでしょうか。	一般的に芸術とはどこまでを指すのかについて、研究者や法律によって異なるため一概には答えることができません。当該アソシエイトにおいては、表現行為の全般を調査研究対象と想定しているため、ジャンルなどで芸術の定義づけを行っておりません。